

計算書類に対する注記（法人全体用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

平成 19 年 3 月 31 日以前に取得をしたものについては旧定額法、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したものについては定額法による。

(2) 引当金の計上基準

・徴収不能引当金は次の①と②の合計額

① 会計年度末において徴収することが不可能と判断される債権の金額

② 上記(1)以外の債権の総額に、過去の徴収不能額の発生割合を乗じた金額

・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

2. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度に加入している。

3. 法人が作成する計算書類等並びに拠点区分及びサービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類（会計基準省令第 1 号第 1 様式、第 2 号第 1 様式、第 3 号第 1 様式）

(2) 事業区分別内訳表（会計基準省令第 1 号第 2 様式、第 2 号第 2 様式、第 3 号第 2 様式）

在宅サービス課、うみねこ学園及びいちい寮において公益事業を実施しているが、社会福祉事業と一体的に実施していることから、作成していない。

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第 1 号第 3 様式、第 2 号第 3 様式、第 3 号第 3 様式）

(4) 公益事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第 1 号第 3 様式、第 2 号第 3 様式、第 3 号第 3 様式）

在宅サービス課、うみねこ学園及びいちい寮において、社会福祉事業と一体的に実施していることから、同一拠点区分としている。

(5) 収益事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第 1 号第 3 様式、第 2 号第 3 様式、第 3 号第 3 様式）

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

(6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 事務局管理課拠点区分

「本部」

イ 在宅サービス課（介護）拠点区分

「居宅介護等事業（保険）」

「居宅介護等事業（受託）」

「訪問入浴介護事業」

「居宅介護支援事業」

ウ 在宅サービス課（障害）拠点区分

「障害福祉サービス事業（居宅）」

「障害福祉サービス事業（同行援護）」

「訪問入浴サービス事業」

エ うみねこ学園拠点区分

「障害児入所施設」

「障害児相談支援事業」

- 「短期入所事業」
- 「特定相談支援事業」
- オ うみねこ塾拠点区分
 - 「障害児通所施設」
- カ いちい寮拠点区分
 - 「障害者支援施設（施設入所支援）」
 - 「障害者支援施設（生活介護）」
 - 「短期入所事業」
 - 「共同生活援助事業」
 - 「日中一時支援事業」
 - 「特定相談支援事業」
 - 「障害児相談支援事業」
- キ 長生園拠点区分
 - 「養護老人ホーム」
 - 「老人デイサービス事業」
 - 「居宅介護支援事業」
- ク 浩々学園拠点区分
 - 「児童養護施設」
- ケ 小菊荘拠点区分
 - 「母子生活支援施設」

4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	460,305,188	28,150,000		488,455,188
建物	262,127,547	669,233,104	61,647,131	869,713,520
定期預金	3,000,000			3,000,000
合 計	725,432,735	697,383,104	61,647,131	1,361,168,708

5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし

6. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	28,150,000 円
建物（基本財産）	619,946,270 円
計	648,096,270 円

担保している債務の種類及び金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額も含む）	200,000,000 円
-----------------------	---------------

7. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	488,455,188		488,455,188
建物（基本財産）	1,366,401,465	496,687,945	869,713,520
定期預金	3,000,000		3,000,000
建物	2,750,000	10,503	2,739,497
構築物	69,015,334	5,729,364	63,285,970
建物附属設備	14,711,794	796,564	13,915,230
車輛運搬具	26,350,042	21,864,035	4,486,007
器具及び備品	63,489,913	38,977,601	24,512,305
合 計	2,034,173,736	564,066,012	1,470,107,717

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債券の当期末残高

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし

11. 重要な偶発債務

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

13. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産の増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) 令和2年3月31日付で、在宅サービス課（障害）拠点区分では障害福祉サービス事業（重度）及び移動支援事業、うみねこ学園拠点区分では日中一時支援事業を廃止したため、前期末支払資金残高の振替を行った。

①在宅サービス課（障害）拠点区分

(単位：円)

サービス区分名	前期末支払資金残高	
	振替前	振替後
障害福祉サービス事業（居宅）	18,539,182	36,407,602
障害福祉サービス事業（重度）	8,866,608	0
移動支援事業	9,001,812	0

②うみねこ学園拠点区分

(単位：円)

サービス区分名	前期末支払資金残高	
	振替前	振替後
障害児入所施設	100,187,302	84,224,082
日中一時支援事業	△15,963,220	0

(2) うみねこ学園移転改築事業の完了により、新園舎における事業を開始したことから、土地、建物の基本財産への振替を行った。

①振替前

(単位：円)

資産の種類	資産名	期首帳簿価額
その他の固定資産	土地	28,150,000
その他の固定資産	園舎	649,585,135

②振替後

(単位：円)

資産の種類	資産名	期首帳簿価額
基本財産	土地	28,150,000
基本財産	園舎	649,585,135

- (3) うみねこ学園移転改築事業の完了に伴い、うみねこ学園拠点区分の土地（基本財産）、建物（基本財産）、車輛運搬具、器具及び備品の一部を、うみねこ塾拠点区分及びいちい寮拠点区分へ移管した。

(単位：円)

資産名	移管先	移管時の帳簿価額	うち国庫補助金等の額
土地	うみねこ塾	163,830,861	163,830,861
園舎（食糧庫）	いちい寮	191,507	191,507
園舎（車庫）	いちい寮	1	
園舎（厨房・食堂）	いちい寮	1	
園舎（女子棟）	いちい寮	1	
園舎（改築食堂部分）	いちい寮	13,792,408	13,792,408
ボイラー室	いちい寮	3,716,679	3,716,679
スプリンクラー	いちい寮	1	
園舎（男子棟）	いちい寮	20,319,146	20,319,146
園舎（管理棟）	うみねこ塾	11,086,025	11,086,025
マイクロバス	いちい寮	1	
業務用冷蔵庫	いちい寮	1	
業務用冷凍冷蔵庫	いちい寮	1	
テーブルキャビネット	いちい寮	1	
ガス炊飯器三段式	いちい寮	3	
全自動洗濯機	いちい寮	1	
配膳車	いちい寮	1	
エアコン	いちい寮	1	
布団乾燥機	いちい寮	99,003	
作業棟プレハブ	いちい寮	1	
F F ストープ	いちい寮	11,658	
業務用洗濯機	いちい寮	1,195,200	
37 型テレビ	うみねこ塾	1	
A E D	うみねこ塾	1	
事務室エアコン	うみねこ塾	13,278	
園長室他エアコン	うみねこ塾	585,900	